

つづき

津付ダムだより

付替国道1号トンネルを掘削中です

津付ダムの建設に伴い国道が通れなくなるため、現在付替国道を建設中です。

付替国道は、延長約2.7kmで、区間にトンネルと橋梁をそれぞれ3つずつ計画しています。

今回は、付替道路で最初のトンネル工事である『1号トンネル工事』を紹介します。

1号トンネルは、住田町中井地区と津付地区を結ぶ延長423mのトンネルです。

今年3月に着工し、トンネル入口部分の斜面の掘削など行ってきました。そして、6月10日に施工者による安全祈願が行われ、本格的なトンネル掘削を開始しました。

掘削は、爆薬を使う発破工法により、昼夜交代の24時間作業



完成イメージ図



トンネル内の作業状況

です。8月末現在で159mまで掘削しました。

発行所

沿岸広域振興局土木部
大船渡土木センター
津付ダム建設事務所

お問い合わせ先

〒029-2311
気仙郡住田町世田米
字川向 102-1
TEL 0192-22-8182
FAX 0192-46-3715

津付ダム公式ホームページ
<http://www.pref.iwate.jp/~hp4580>

周辺環境に配慮しながら工事を進めています

1号トンネル工事では、発破作業の際の騒音を低減するためにトンネルの入口に厚さ25cmの防音扉を設置しています。また、掘削した土砂を搬出するダンプトラックや、コンクリートを搬入するミキサ車のタイ



防音扉

ヤに付いた泥で道路を汚さないように、工事現場から道路に出る際に洗浄機でタイヤを洗浄しています。



タイヤ洗浄中

質問コーナー

(質問)トンネルは1日にどれくらい掘れるのですか？

(回答)地質にもよりますが、1日に4〜5m程掘ることができま

す。大船渡市側から奥州市方面に向かつて掘削しており、11月末に貫通する予定です。

気仙川水系河川整備手法比較表の説明

津付ダム日より平成21年12月号(第11号)に掲載した「気仙川水系河川整備手法比較表」の補足説明を行っています。この表は、平成21年度に行われた大規模事業評価専門委員会での審議に使用されたものです。

今回も前号に引き続き、事業の概要について、着目します。

(ダム+河川改修案→津付ダム建設と河川の改修を組み合わせる案)をA案、(河川改修単独案→河川の改修のみで対策する案)をB案として比較しています。

		(ダム+河川改修案) A案	(河川改修単独案) B案
事業概要	整備計画 1/30整備に 必要な工種①	ダム(重力式ダム(流水型)) 高さ48.6m 長さ165.0m、堤体積105,000m ³ 河川改修(掘削面積 40,000m ²) 完了予定年度 H37 ・延長 L=9.3km ・掘削工 V=17,000m ³ ・築堤工 V=104,000m ³ ・護岸工 A=6,000m ² ・橋梁架替 N=1橋	河川改修(掘削面積 237,000m ²) ・延長 L=10.8km ・掘削工 V=313,000m ³ ・築堤工 V=141,000m ³ ・護岸工 A=43,000m ² ・橋梁架替 N=2橋 完了予定年度 H69
	1/70整備に 必要な追加工種②	河川改修(掘削面積 406,000m ²) ・延長 L=11.6km ・掘削工 V=755,000m ³ ・築堤工 V=80,000m ³ ・護岸工 A=61,000m ² ・橋梁架替 N=4橋	河川改修(掘削面積 342,000m ²) ・延長 L=13.6km ・掘削工 V=999,000m ³ ・築堤工 V= 73,000m ³ ・護岸工 A= 76,000m ² ・橋梁架替 N=6橋
	基本方針 ①+②	ダム(重力式ダム(流水型)) 高さ48.6m 長さ165.0m、堤体積105,000m ³ 河川改修(掘削面積 446,000m ²) 完了予定年度 H116 ・延長 L=11.6km ・掘削工 V=772,000m ³ ・築堤工 V=184,000m ³ ・護岸工 A=67,000m ² ・橋梁架替 N=5橋	河川改修(掘削面積 579,000m ²) ・延長 L=13.6km ・掘削工 V=1,312,000m ³ ・築堤工 V=214,000m ³ ・護岸工 A=119,000m ² ・橋梁架替 N=8橋 完了予定年度 H161

段階的整備の計画として、今後20年程度の期間での整備を目標とした「気仙川河川整備計画」は、治水安全度を概ね30年確率(1/30)としています。(最終目標は1/70)

治水安全度1/70の整備に必要な追加工種を記述している、表の2段目について説明します。

A案では、ダム下流全川にわたり水位低下の効果がある津付ダムと河川改修で1/30の整備をします(表1段目)。次に1/70を確保するため、河川改修(掘削面積406,000m²、延長11.6km、掘削土量755,000m³、築堤土量80,000m³、護岸工61,000m²、橋梁架替4橋)の実施が必要と試算しました。

B案は、津付ダムを整備せずに河川改修のみで1/30の整備をし(表1段目)、さらに1/70を確保するための河川改修(掘削面積342,000m²、延長13.6km、掘削土量999,000m³、築堤土量73,000m³、護岸工76,000m²、橋梁架替5橋)で対策するとしたものです。

次号も引き続き「事業概要」の項目について、説明を行っていききたいと思います。

台風シーズンです。河川等の急激な増水にご注意願います。

台風のシーズンとなりました。河川や用水路等の急激な増水に注意しましょう。

いざという時のために、避難場所・避難経路を事前に確認しておくことも重要です。